



今月の焦点1 0歳からの教育

これからの社会と子どもたちの未来

問い合わせ 子ども子育て課、教育指導課、教育総務課



少子高齢化・グローバル化など、社会情勢が大きく変化
する中で将来を予測することが難しい時代。そんな時代
を生き抜くためには、主体的・能動的な力が求められて
います。「自ら学び、考え、行動する力」を培うために乳
幼児期の生活・体験が大切です。幼稚園や保育所（園）、
認定こども園の経験を通じた学びが小学校、そして中学
校へつながっていくことを紹介します。

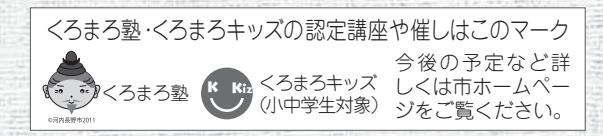
幼稚園は「幼稚園教育要領」、
保育所（園）は「保育所保育指
針」、認定こども園は「認定こ
ども園 教育・保育要領」に基
づき教育保育を行っています。
例えば、保育所（園）で保育
を行うにあたっては、0歳児
を含むすべての学年で養護・
教育のねらいや内容を含めた
保育計画を作成しています。
「0歳からの教育」＝「0歳か
らのお勉強」というイメージ
を持たれる人も少なくないか

もしれません。そこで、小学
校以降の教育と幼児教育の違
いを簡単に比較してみます。
小学校では、時間割が組ま
れ、一時間ごとに教科書に基
づいて一斉に学習活動を展開
することが特徴です。その一
方で、幼稚園や保育所（園）、
認定こども園における幼児教
育は、一人ひとりの発達に即
した機会や場を提供し、遊び
を中心とした生活を通じて総
合的に学ぶことが特徴です。
「0歳児からの教育」といつ
ても、0歳児にお勉強をさせ
ることではないのです。就学
前の教育では、五感を通じて
色々な体験することが大切に
す。実体験で身に付けたこと
が就学後の学習の基礎となる
だけでなく、その後の生きる
力の「土台」となっていけます。

目次 Contents

- 02 今月の焦点1
0歳からの教育
- 14 今月の焦点2
新産品ブランド 奥河内 ながの foodo
- 09 情報 PICK UP
・11月13日(日)開催 奥河内ロゲイニング大会
・市長選挙・市議会議員補欠選挙の選挙結果
・市長表彰候補者のご推薦を
・市議会役員が改選
- 10 市政と関連情報 モックル生活ガイド
人権10、安全安心10、フォト10・25、暮らし12、高齢
者16、障がい者16、子育て20、健康23、税金24、保険・
年金24、自治会24、事業所24、その他25
- 17 自分キラリいきいきライフ
- 18 フォトニュースかわちながの
- 22 奥河内くろまろの郷通信
- 26 シリーズ人権連載
- 27 情報プラザ
お知らせ27、講演・講座27、展示・催し30、スポー
ツ32、募集34、相談35
- 36 かわちながの ものづくり探訪 ⑩ 田中ぶどう園

●掲載情報の見方
対象に明記のないものは市内在住・在学・在勤者が対象▶
催しなどで費用の記載のないものは無料▶申し込みが必要
な催しなどの持ち物は主催者からの連絡などで確認を▶先
着順の申し込みで時間の記載のないものは午前9時から受
付▶申し込み・問い合わせなどで住所・電話番号の記載がな
いものは市役所へ（業務日・時間は月～金曜日午前9時～午
後5時30分、祝休日・年末年始を除く）
●環境への配慮から、催しなどへの来場はできるだけ公
共交通機関のご利用を。



●市の人口・世帯数 6月30日現在（カッコ内は前月比）

人口	男	女	世帯数
108,817(-55)	51,591(-36)	57,226(-19)	47,321(+8)

市役所：河内長野市原町一丁目1番1号
※郵送の場合は〒586-8501（住所不要）
☎ 53-1111（代表）



小さいころから 色々な経験をするのが大切



保護者 新野 広道さん
(松ヶ丘中町)

私には外に出ていくことが
好きで、キャンプや合宿に一
人で参加して楽しんでくる娘
と、好奇心旺盛で図鑑などで
調べることが大好きな息子が
います。2人とも千代田台保
育所を卒園し、保育所で過ご
した時間はとても大切なもの
だったと思います。先生だけ
でなく保育所のイベントで関
わる地域の方など、色々な
方々に育てていただいたの
で、子どもたちは大人を信頼
し、守ってくれる存在である
と感じています。
保育所では色々なことに興
味を持つきっかけがあります。
保育の中での遊びや体験がとて
も面白いようで、その日の出
来事や身に付けたことを何で

も楽しそうに話してくれまし
た。今でも新しいことに興味
を持った時は、実際に体験し
たい気持ちが強いです。また、
色々な人が色々な環境で育ち、
生活していることを肌で感じ
ることができるので、それが
当たり前であることを受け入
れています。誰とでも分け隔
てなく接することができ、初
対面の相手ともすぐに親しく
なり楽しめるのだと思います。
二人とも人付き合いが上手
で好奇心も旺盛になりました。
この長所を生かし、やり
たいことを見つけた時はした
いと言える力、そして、見
つけたものの中から選び、チャ
レンジする意思を示す力を身
に付けてあげたいです。



保育所で大切にしていること

子どもは、色々な物に触ったり、聴いたり、見たりと、五感を使って主体的に遊ぶことを通じて様々なことを学びます。保育所（園）では、一人ひとりが自ら選んで主体的に遊べる環境づくりに努めています。0歳児クラスでも、一人ひとりの発達に応じた玩具を用意することで、自ら手を伸ばし、触ったりして、その素材や形、性質を知ります。また同じ玩具は毎日同じ場所に片付けることで、お気に入りの玩具を目指して自ら移動し、手に取ると満足そうに遊ぶ姿が見られます。このように赤ちゃんであっても、遊びの主人公はその子であるという意識を持つて、環境を整えています。また、主体的・意欲的に遊ぶようになるためには、安心できる大好きな大人との関係

が不可欠です。そのために、一人ひとりの思いに寄り添うことや、肯定的な言葉かけが大切です。信頼関係を築けるだけでなく、「大切にされているかけがえのない自分」という自己への信頼感が持てるようになります。こうして、信頼感が育まれると、色々なことに意欲的に取り組めるようになり、少々失敗しても、何度も粘り強くやり抜き、できたときの達成感が、新たなことに挑戦する原動力になります。子ども同士が自然の中で群れて遊び、様々な体験を通じて成長する機会や、地域との関わりから自然に身につけていたものが少なくなっています。こうしたことから、幼稚園や保育所（園）、認定こども園は、基本的な生活習慣の形成や規範意識を高めること、命の大切さなどの道徳性を育み、集団生活を通じて、よりよい人間関係を築くなどの生きる力を培うという大きな役割を担っています。それぞれの施設が特性を生かし、家庭や地域と連携を図りながら、大切に育てていかなければなりません。

保育士さんに聞きました

好奇心と探究心をくすぐるために

保育士 白澤 明子さん

私たちは子どもたちが色々なことに興味を持って、時間を忘れるぐらい集中するような環境づくりに努めています。年長児の部屋では、4つの遊びコーナーを設けています。

「絵本」、ままごとや電車ごっこをする「役割遊び」、折り紙などを使う「机上遊び」、積み木などがある「構成遊び」。子どもたちがその日に遊びたいものを自分で選びます。また、それぞれのコーナーでも、工夫をしています。例えば、「机上遊び」では、折り紙の折り方を順番に示したものを用意し、園児が一人で挑戦できるようにします。もし、できない時でも他の子に教えてもらい、子どもたちの中で出来る限り完結できる環境を作っています。また、園児が面白い遊びを発見した時は、朝の会で紹介してもらいます。良いものを共有することで遊びは広がるからです。この夏、年長児は夜8時まで保育所で過ごす「夏の夕べ」に取り組みました。その日にすることや、夕飯は何を作るか、準備することは何か、などクラスの友だちと何度も話し合い、準備を進めました。時には意見が違い喧嘩になることも。協力すること、意見や思いを調整すること、そして何よりも全員でやり遂げる達成感を体験できる機会になります。保護者の方が迎えに来られた時の子どもたちの表情は、ホッとしたような、それでいて自信に満ちた表情でした。こうした子ども同士の関わりをくぐらないと育たない力があります。これからも子どもたちの好奇心と探究心をくすぐり、色々なことに挑戦する仕掛けを考えていきたいです。

学童期に必要な力や態度

乳幼児期の遊び

学習意欲

“好奇心”は、学童期以降の“知的活動”の根源となります。

学習態度

夢中になって遊びこむ経験は、意欲的に学習に取り組む態度につながります。

好奇心

「これ何？」ドキドキワクワクする体験

集中力

一心不乱に虫探し！お片づけタイムになっても「もっとしたい！」

算数の力

並べたり、数えたり、比べたりする遊び体験により数量の概念が育ちます。

数える・比べる

「ぼく、5匹捕まえたよ」「〇〇ちゃんのダンゴ虫私のより大きいね」

調べる・知る

「足何本あるのかな？」「お部屋に図鑑あったで」

優しい心

「前お部屋に持って帰ったら死んじゃったから、今日は逃がしてあげよ」

思いやりの心

異年齢や地域の人々との触れ合い、動植物への関わりを通して命の大切さや愛情、いたわりの心が養われます。

主体的な学習

自分なりに考えたり、調べたりする経験が、主体的な学習につながります。

健康でしなやかな体

しっかりと体を動かし、主体的に動かかけることで、健康でしなやかな体が育ちます。

体(手指)を使って

「つまんでバケツに入れるねん」「ギュッと握ったらあかんねん」

話す力

「今日な、お庭でな、〇〇君とな、ダンゴ虫探してな、ほんでな…」

国語の力

話し言葉が豊かになった時に文字学習を開始すると、書き言葉の獲得につながります。

協調性

友だちとの関わりの中で学童期に必要な協調性や社会性が育れます。



今月の焦点1●0歳からの教育

学童期への つながりも

幼児教育では、小学校教育とのスムーズな接続を目指して、就学前に学んだことを小学校へきちんとつなげる、いわゆる「学びの連続性」を大切にしていきます。子どもの遊びや活動が、小学校へ行った時のどのような力につながっていくかを具体的に意識することが大切です（5ページの図参照）。保育所（園）では、小学校に入るまでに、付いて欲しい力を言語化し、どのような経験が必要かを職員間でグループワークなどを行っています。

また、就学前の施設と小学校が連絡を取り合い、授業見学や給食の試食会などの交流を行っている地域もあります。小学校はどんなところかを知ること、就学に際して子どもの不安が軽減されたり、期待が膨らむきっかけになります。

保幼小を つなぐために

す。保育士や教諭も、文書や顔を合わせての引継などを行い、できる限り丁寧に育ちを引き継ぐようにしています。

子どもたちの成長に切れ目はありません。小学校入学後も、幼児期に培った力が生かされるためには、保幼小の連携が不可欠です。本市では、子どもたちだけでなく、教職員のつながりも大切にしたり取り組みを行っています。

新一年生の授業参観

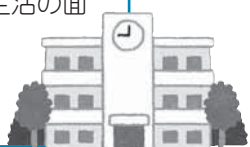
各幼稚園、保育所（園）、認定こども園から就学した直後の児童の学校生活を参観し、送り出した側が指導の参考にすることを目的としています。事後の懇談では、小学校生活の様子などの情報交換を行います。

よる教育諸問題の解決を図るため、小学校1年から中学校3年まで「めざす子ども像」の共有と言語活動の充実を基本に学力向上の取り組みを進めています。さらに、地域総ぐるみで子どもたちを育てる教育コミュニティの縦のつながりの中で、小中学校がそれぞれの良さを生かし、一貫性のあるきめ細かな指導を実施しています。

就学相談

教育委員会では、来年4月に小中学校へ入学する子どもの保護者を対象に就学相談を行っています。「体力や健康面が不安」「集団にうまくなじめない」など、健康や生活の面で悩みなどがありましたら、気軽にご相談ください。

問い合わせ 教育指導課



園長先生に 聞きました

子どもが毎日笑顔で 過ごせるように

公私立保幼小連絡会会長
（おしお幼稚園園長）
安本悦章さん



「幼稚園で見せてくれる笑顔、小学校に行っても見せて欲しい」という思いで、毎年、園児たちを送り出しています。笑顔をつないでいくために、保幼小の連携・交流の必要性を感じています。

年長の園児と小学1年生がミニ運動会やテレビ電話交流をした時には、1年前まで一緒にいた子どもたちと顔を合わせ、自然と笑顔がこぼれていました。また、小学校の先生が幼稚園の作品展を見に来られ、完成度の高さに感心されることも度々です。

公私立保幼小連絡会では、こうした校区の幼稚園・保育所・認定こども園と小学校の交流を深め、就学前の様子を小学校の先生へ引継ぐためのお手伝いを行っています。以前、「幼稚園の子は挨拶

をあまりしない」と、小学校の先生が話されていたことがあり、少し残念に思いました。普段、園児たちは私たちからの声掛けに元気に応えてくれています。このときも、大人から挨拶の言葉を投げかければ、園児は元氣よく挨拶したと思われます。これは、発達段階の特徴なのかもしれませんが。こうしたことを、交流を通じて話し合い、どの段階でどのようなことが、どこまで出来るのかを共有したいと考えています。

これからは、連絡会の役割として、保幼小の子どもたちや先生が、互いに交流することが当たり前の環境作りをしたいと考えています。小学校へ行ってもみんなと仲よく過ごし、しっかりと学び、そして、幼稚園や保育所のことも覚えておいてほしいです。

校長先生に 聞きました

自分の居場所があることを 実感できるように



千代田中学校校長
西光 正博さん

純朴で人懐っこく、様々な個性を受け入れることのできる千代田中学校区の子どもたち。しかし、そんな子どもたちが「自分に自信がもてない（自尊心が低い）」ことが、様々なアンケートなどでわかってきました。そこで、同校区では、小中学校と地域、家庭のつながりの中で「自分

が人や社会の役に立つ存在」であることを実感させたいとの思いから小中一貫教育の取り組みを行っています。

自尊心を高めるためには、自分を受け入れてくれる居場所が必要。その大切な場所が教室であり、最も大切な時間が授業です。同校区では、教室が居場所となり、毎日の

授業で、誰もが「わかった」と思えるように、つながり合い学び合う集団づくりと、ユニバーサルデザインを意識した授業改善に取り組んでいます。

また、生徒（生活）指導の面では、学習規律の確立や規範意識の醸成を小中共通で行い、どの子も成長の可能性を持った大切な存在であることを基本に据え、教職員と子どもたちや保護者との「つながり」を大切にしています。同校区では、この街が自分の居場所であると子どもたちが実感し、身近な人や地域に貢献できる存在となることを目指して、「人と人とのつながりを大切にしたい小中一貫教育」をこれからも進めていきます。

市長選挙・市議会議員 補欠選挙の選挙結果

任期満了に伴う市長選挙が行われ、即日開票の結果、新人の島田智明氏が当選されました。投票率は55.29%でした。

なお、欠員に伴う市議会議員補欠選挙は、立候補届出者が1人のため、道端俊彦氏が無投票で当選されました。

問い合わせ 選挙管理委員会事務局

候補者氏名（届出順）	得票数
島田 智 明	28,539
芝 田 啓 治	21,397

市長の任期：平成28年8月3日～平成32年8月2日

市長表彰候補者のご推薦を

みなさんの周りで、永年（10年以上日常的に継続）の善行や功績など、市民の模範として活動が続けている個人や団体がおられましたら、次の要領で推薦してください。関係団体に照会のうえ、市長表彰審査会で厳正に審査し、11月3日「文化の日」に表彰します。

推薦方法 推薦する善行者（団体）の住所・氏名（名称）、善行の内容、あなたの住所、氏名、電話番号を記入して8月19日（必着）までに封書で秘書課へ
※様式は同課で配布▷市ホームページにも掲載しています。

問い合わせ 秘書課



参加者
募集

11月13日(日)開催 奥河内ロゲイニング大会

対象 2～5人のチーム（20歳以上の人を含む）
とき 11月13日(日)午前9時～
ところ 奥河内くろまろの郷
定員 120チーム（先着順）
参加費 大人1500円、小学生500円（保険料含む▽当日徴収▽小学生未満無料）
申し込み 9月30日までに市ホームページ内の申し込みフォームで、または申し込み用紙をダウンロードし、必要事項を記入して同課へ
問い合わせ 奥河内ロゲイニング実行委員会（農林課内）

市議会役員が改選

～正・副議長などが選ばれる～

6月の市議会定例会で、正・副議長をはじめ、委員会の正・副委員長などの役員の選挙が行われました。

議長には自民党の木ノ本寛氏（71歳）、副議長にはみらい創造の堀川和彦氏（57歳）が選ばれました。

木ノ本氏は6期目。議長や副議長、監査委員、議会運営委員会委員長、福祉教育常任委員会委員長、都市環境・経済常任委員会委員長などを歴任。住所は南貴望ヶ丘18の15です。堀川氏は2期目。監査委員や福祉教育常任委員会委員長などを歴任。住所は美加の台7の22の5です。

また、改選された委員会の正・副委員長は左表のとおりです。
問い合わせ 議会総務課



堀川和彦 副議長

木ノ本寛 議長

委員会名	委員長	副委員長
総務常任委員会	桂 聖	中村貴子
都市環境・経済常任委員会	浦尾雅文	宮本 哲
福祉教育常任委員会	丹羽 実	浦山宣之
予算常任委員会	三島克則	宮本 哲
決算常任委員会	角野雄一	大原一郎
議会運営委員会	大原一郎	駄場中大介
広報委員会	浦山宣之	土井 昭



熊本地震支援活動

熊本を中心とした地震で避難生活を余儀なくされている人たちのために、自分たちにできることを考え、支援活動を行っている学校、また、これから行おうとしている学校があります（写真上）。

支援活動としては、校内で募金活動を行ったり、中学校の生徒会が小学校に呼びかけ、中学校区として校外で募金活動をしたり、学園祭やバザーでの収益金を義援金として送ろうと計画しています。

こうした子どもたちの思いが、避難生活をされているみなさんに伝わってくれたらと願っています。

問い合わせ 教育指導課

子どもから
大人まで
豊かな学びも

教育委員会は、教育の政治的中立性、継続性、安定性の確保から、市長から独立した教育行政をおこなう執行機関です。

本市では、「ふるさと」のつながりによる豊かな学びを輝く人づくりのために「」を基本理念として、「子どもも大人もすべての市民が、学びを通じてつながり、学びをテーマに共同体を形成し、市民それぞれが生涯にわたって豊かに学び続けることができる学びの里」である「教育総合コミュニティ」の実現を目指します。教育長および4人の教育委員が、学校教育・社会教育・生涯学習・子育て・文化・スポーツなどの教育行政に関する施策について、協議・決定しています。

市嘱託員・アルバイトを募集します

■看護師（嘱託員）

職務内容 支援学級看護師業務
対象 看護師または准看護師免許を持つ人
勤務日 9月以降の月々金曜日（学校の長期休業中は別途指定）

募集人数 3人

試験 8月下旬までに面接試験を実施

申し込み 写真添付の履歴書を8月17日までに教育指導課へ（郵送不可）

■こども介助支援員（アルバイト）

職務内容 小中学校での支援学級在籍児童生徒の介助、発

8月は「こども110番月間」

地域の子どもは地域で守り、子どもたちが安心して暮らせる環境を確保するために「こども110番」運動を推進しています。家庭や地域のみなさんで子どもたちを守りましょう。

問い合わせ 地域教育推進課（キックス内、☎54-0005）



達障がいの可能性のある児童生徒の学習支援

対象 小中学校で市嘱託員業務に1年以上従事した経験（見込み含む）がある人、または介護福祉士、訪問介護員、幼稚園・小中学校の教員、保育士のいずれかの資格を持つ人

勤務日 9月～来年3月（勤務状況により次年度更新あり）の平日午前7時45分～午後4時15分▽学校の長期休業中は別途指定

募集人数 1人

申し込み 写真添付の履歴書と経験・資格を証明する文書の写しを持って8月15日までに教育指導課へ（郵送可）

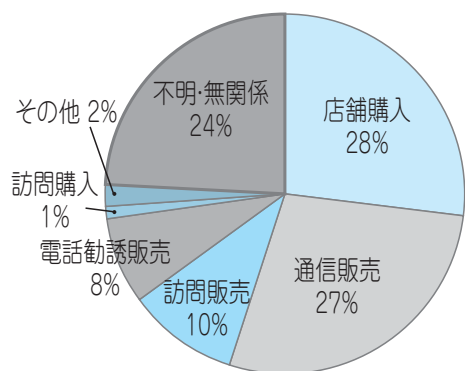
※後日面接を実施します。
問い合わせ 教育指導課

平成27年度消費生活相談の状況

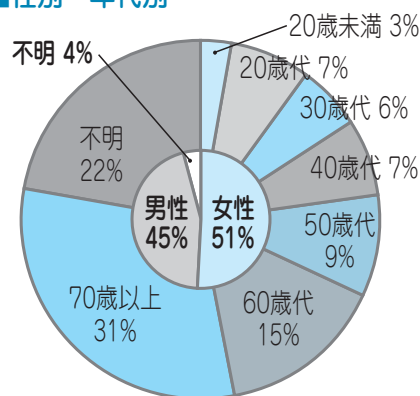
■商品・サービス別

区分	件数（前年度）
運輸・通信サービス	249 (265)
教養娯楽品	83 (87)
保健・福祉サービス	68 (46)
食料品	57 (50)
金融・保険サービス	53 (90)
住居品	50 (52)
商品一般	48 (34)
被服品	34 (57)
修理・補修	33 (22)
保健衛生品	32 (31)
その他	273 (278)
合計	980 (1,012)

■販売方法別



■性別・年代別



悪質商法から被害にあわな
いたための知識を学びましょう。
とき 8月24日(水)午前10時～
11時30分
ところ 高向公民館
定員 40人（先着順）
申し込み 8月5日から同館へ
問い合わせ 高向公民館
(☎54・4548)

悪質商法の手口と
その対処法
©市役所暮らし2011

消費生活の トラブルにご注意を!!

平成 27 年度の市の消費生活相談の状況や相談内容をお知らせします。

問い合わせ 消費生活センター (☎ 56-0700)

平成 27 年度に消費生活セン
ターに寄せられた相談は 980
件で、前年度より 32 件減少し
ました(左上表参照)。販売方
法別で見ると店舗購入と通信
販売がほぼ同数でしたが、特に
インターネット通販で購入した
商品に関する相談が 177 件と
目立ちました。年代別では、60
歳以上の割合が 46%と、半数
近くになっています。

①運輸・通信サービス
トップは電子情報提供
サービスの 140 件(前年度
171 件)で、前年度より減
少しています。そのうち、イ
ンターネットによるワンク
リック請求は 62 件ありました。
登録完了画面や請求画面が
表示されても、あわてて業者
に連絡するのは絶対にやめま

しょう。次に多いのは通信事
業者との契約に関するトラブ
ルです。「遠隔操作でプロバイ
ダーの契約を変更され料金が
高くなった」「携帯電話サービ
スの契約を解約したいが違約
金がかかる」などの相談があ
りました。インターネットや
携帯電話サービスなどの契約
は複雑なものが多く、よく理
解してから契約しましょう。

②教養娯楽品
新聞購読契約に関する相談
は 43 件(同 32 件)で、前年度
より増えており、教養娯楽品
全体の約半数を占めています。
「5 年間の新聞購読契約をした
が、転居のため解約したい」と
いった相談がありました。生活
環境の変化など、将来の状況
は誰もわかりません。見通しの
立たない契約はやめましょう。

「消費者ホットライン」 ～嫌や(188)泣き寝入り～

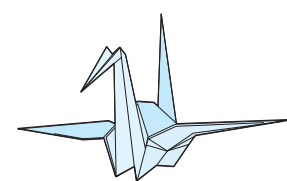
契約、悪質商法、製品・食品や
サービスによる事故などの相談は
消費者ホットライン(局番なし
188 番)までお電話を。

地 区	墓地名	予定時間(午前)
原(無縁墓地)		6時 05 分
三日市	喜多	6時 20 分
	上田	6時 30 分
	三日市	6時 40 分
	片添	6時 50 分
天見	地蔵寺	7時 05 分
加賀田	東部	7時 25 分
高向・天野	日野	7時 35 分
	滝畑	7時 45 分
	下里	8時 10 分
	高向	8時 25 分
川上	極楽寺	8時 45 分
	延命寺	9時 15 分
	石見川	9時 45 分
	小深	9時 55 分
	太井	10時 10 分
	鳩原西端	10時 25 分
	鳩原東端	10時 35 分
	観心寺	10時 45 分
長野・千代田・小山田	河合寺	11時 00 分

平和を祈念して
黙とうを
■戦没者を追悼し平和を祈念
する日
8月15日(月)正午にサイレン
を1分間鳴らしますので、黙
とうをお願いします。
※この日に東京の日本武道館
で行われる全国戦没者追悼式
には、市遺族会から3人が出
席します。
問い合わせ いきいき高齢・
福祉課
原爆死没者のご冥福を祈

り、世界の恒久平和を願って、
次の日時には1分間の黙とう
をお願いします。
◎広島原爆の日
8月6日(土)午前8時15分
◎長崎原爆の日
8月9日(火)午前11時2分
問い合わせ 人権推進課
戦没者墓地を巡拝
市内の戦没者900余柱を
慰霊するため、8月13日(土)に
左表の予定で戦没者墓地を巡
拝します。巡拝には市、市議
会、遺族会・社会福祉協議会
の各代表者が参加します。
問い合わせ いきいき高齢・
福祉課

平和コンサート
女性コーラス「あかり」が、
広島島の被爆樹をテーマにした
「榎の唄」などの合唱や朗読
を行います。
とき 8月31日(水)午後2時～
3時30分
ところ 天野公民館
定員 26人(先着順)
申し込み 8月6日から同館
へ
問い合わせ 天野公民館
(☎55・6191)
シベリア拘留を
生きのびて
講演とDVD上映を行います。
とき 8月31日(水)午後1時30
分～3時
ところ 南花台公民館
定員 40人(先着順)
申し込み 8月5日から同館へ
問い合わせ 南花台公民館
(☎63・1131)



男女共同参画週間講演会

年越し派遣村村長などを経験された社会活
動家で法政大学教授の湯浅誠さんが6月25
日、キックスで「女と男のお仕事事情」をテ
ーマに講演しました。日本における格差・貧
困問題について、父親が正社員であることを
前提に成り立ってきた社会や制度が崩れてき
たことが原因の一つであることを力説され、
194 人の聴衆は、湯浅さんのユーモアを交え
た講演に最後まで引き込まれていました。



安全安心
ルールを守って
楽しい花火
■花火遊びは迷惑にならない
場所と時間と後始末
① 注意書きをよく読み、必ず
守る。
② 人や家に向けたり、燃えや
すいもののある場所で遊ん
だりしない。
③ 風の強い時や、深夜はしない。
④ 消火のための水を用意する。
⑤ 大人と一緒に遊ぶ。
⑥ たくさんの花火に一度に火
をつけない。

⑦ 正しい位置・方法で火をつ
ける。手持ちの筒花火は、手
の位置に注意。
⑧ 吹き出し、打ち上げなど筒
もの花火は、途中で火が消え
てものぞかない。また、火を
つける時も筒先に顔や手を出
さない。
⑨ 花火をポケットに入れた
り、ほぐして遊んだりしない。
⑩ 花火遊びが終わったら、ご
みは必ず持ち帰る。
問い合わせ 消防本部予防課
(☎53・3699)



みんなでリサイクル

●ペットボトルなどの回収			
ところ	ペット ボトル	飲料用 紙パック	発泡スチロ ールトレイ
イズミヤ河内長野店	●	●	●
サンブラザ三日市駅前店	●	●	●
サンブラザ河内長野店	●	●	●
西友千代田店・生鮮市場はんぱん	●	●	●
オークワ河内長野店	●	●	●
関西スーパー河内長野店	●	●	●
松源河内長野店	●	●	●
コノミヤ南花台店	●	●	●
コノミヤ北青葉台店	●	●	●
デイリーカーナートはやし美加の台店	●	●	●
いずみ市民生協河内長野支所 (毎月第3金曜日午前10時～正午)	—	●	—
★回収時間は業務時間中（いずみ市民生協河内長野支所を除く）。 ★回収ボックスに汚れたままのものや異物を入れないでください。			
●廃食用油の回収			
ところ	8月	9月	
千代田公民館	8日	12日	
南花台公民館	18日	15日	
高向公民館	—	21日	
加賀田公民館	12日	—	
三日市公民館	26日	—	
くすのかホール	—	26日	
あやたホール	22日	—	
★回収時間は午前10時～11時▷千代田・南花台公民館は午前11時30分まで。 ★エンジンオイルなどの鉱物油は絶対混入しないでください。 ★廃食用油回収協力店を募集中▷協力いただける店舗は環境政策課へご連絡ください。			
●廃食用油回収協力店舗名			
店舗名	所在地	回収日	回収時間
もらん亭	上原西町	平日	午後1時～6時
小深の里天狗食堂	小 深	金	午前8時～午後4時
麵坊万作	南花台	木	午前11時～午後5時
麵坊蕎麦博	南貴望ヶ丘	火	午前11時～午後5時
米のきのした	北青葉台	日	午前10時～午後6時
河南食糧小山田店	莊園町	営業日	午前7時～午後8時
加賀田米穀店	加賀田	火	午前8時30分～午後7時30分
八重別館	末広町	水	午前8時～正午
千代田米穀店	松ヶ丘東町	木	午前9時～午後5時
天野山保育園	天野町	平日	午前9時～午後4時

道路にはみ出した 木々の剪定のお願い

住宅に植えた庭木や生垣、また個人が所有する山林の樹木などが、車道や歩道にはみ出すと通行しづらだけでなく交通事故の原因となることがあります。私有地からはみ出している樹木の所有権は所有者にあるため、市で剪定や伐採ができません。このことが原因で事故などが発生した場合、所有者が責任を問われることがありますので、剪定や伐採をしていただきますようご協力をお願いします。

問い合わせ 道路課



本市では、平成25年8月に京都府福知山市の花火大会で発生した火災を教訓に市火災予防条例を改正しました。盆踊りなど大勢の人が集合するイベントには、防火対策が次のとおり義務化されました。

①消火器の準備が義務化
火災の発生のおそれのあるコンロやストーブなどの火気器具を使用する場合は、取り扱う人が消火器を準備しなければなりません。火気器具ごとに1本必要ですが、1つのブース・テント内で複数使用する場合は1ブース・テントごとに準備しても構いません。

は、消防署へ届出を提出しなければなりません。

対象となる催し 運動会などの学校行事、自治会の祭り、神社の祭礼など一定の社会的広がりをもつものが含まれます。なお、近親者によるバーベキューや花見、幼稚園などで父母が主催するようなイベントで、個人的なつながりに留まる場合は対象外です。

届出方法 イベント主催者や露店の開設を統括する人が取りまとめて消防署へ

問い合わせ 消防署警備課
(53・5681)、消防本部
予防課(53・3699)



なお、住宅用消火器は認められません。業務用消火器を使用し、腐食や破損のないものを準備してください。

②露店などを開設する場合、消防署への届出が義務化
祭礼・縁日・花火大会・展示会など大勢の人が集合するイベントで火災の発生のおそれのあるコンロやストーブなどの火気器具を用い露店を開設する場合は、消防署へ届出を提出しなければなりません。



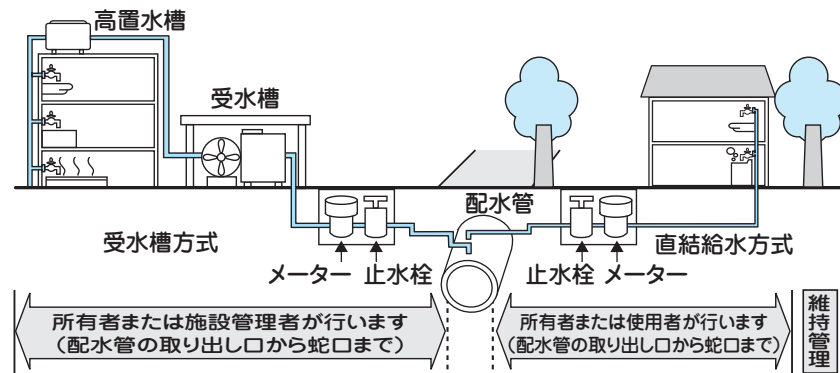
暮らし

水道水をより安全に ご利用いただくために

水道水は塩素で消毒していますが、早朝や長期の旅行の後などは、給水管に滞留することで消毒効果が薄れることがあります。また、給水管に鉛管が使われている場合、鉛がごくわずかながら溶け出すこともあります。

いずれも通常の使用状態では問題ありませんが、長時間使用しなかった水道を使う場合は、念のためバケツ1杯程度の水を飲み水以外の用途にお使いください。

問い合わせ 水道課



水道水の給水装置を適正に 維持管理しましょう

水道水は、左図の方式で各家庭などに給水しています。配水管から各家庭に引き込んでいる管は、所有者または使用者の費用で維持管理していただくことが基本となりますので、適正な維持管理に努めましょう。

貯水槽水道の維持管理に 努めましょう

ビルやマンション、病院などの多くは、貯水槽（受水槽・高置水槽）を通じて給水しています。貯水槽の設置者は、良質な水道水の確保のため維持管理を行う必要があります。次のことに注意して、貯水槽水道の適正な維持管理に努めてください。

■定期的な点検・清掃を
貯水槽の管理が不十分になると、ごみや異物の混入、さびの発生などで水が汚れるおそれがあります。次のことを中心に、定期的な点検・清掃を実施してください。

▼貯水槽周辺の点検・清掃
▼貯水槽の施設や亀裂の有無
▼水中・水面の浮遊物の有無
▼オーバーフロー管や通気管



処理、リサイクルの効率的な回収システムが構築されました。消火器を処分する場合は、次のいずれかの方法で処分してください。

- ①特定窓口に直接持ち込む
か引き取りを依頼する▽市内の特定窓口Ⅱ輝電気防災設備（小塩町37の3、☎62・3058）、ユニマート大阪（持ち込みのみ▽西之山町20の15の107、☎54・3080）
 - ②指定引取場所に直接持ち込む▽最寄りの指定引取場所Ⅱヤマトプロテック(株)大阪工場（堺市美原区木材通2の2の38、☎072・361・5911）
 - ③ゆうパックによる回収を依頼する▽ゆうパック専用コールセンター（☎0120・822・306）
- ※費用などは事前に各窓口にお問い合わせを。
- 問い合わせ 環境衛生課

奥河内が育んだ逸品



ながの foodo

都会から近いのに、歴史と自然豊かで奥深さのあるエリア「奥河内」
私たちは河内長野を「ながの」と呼び、親しんできました
「奥河内ながの foodo」は河内長野の気候風土を活かして作られた
「ながの」を象徴する食（フード）のブランド
「foodo」は、食べ物の「food」と、
気候風土の「fuudo」を掛け合わせました
ただの「フード」ではない、見慣れた言葉けど少し違う、
そんな思いを表現しています

問い合わせ 産業観光課



食べて まわって 賞品を当てよう！

奥河内 ながの foodo 認定品をはじめ、奥河内
では農家さんこだわりの色とりどりの果物が栽
培されています。そんな地元産果物の魅力を、
市内 26 の飲食店がそれぞれの「奥河内フルーツ
メニュー」にして提供します。それらの情報が
掲載された「奥河内フルーツラリーマップ」(左)

を手にお店を巡り、フルー
ツメニューを食べられ、ス
タンプを集めて応募する
と、抽選で素敵な賞品を
プレゼントいたします。

マップは、今月号の本
紙への折込のほか、市役
所などでも配布してい
ます。



奥河内 ながの foodo 新規認定品のご紹介



①ほしぶどう（田中ぶ
どう園）
シャインマスカット
をはじめとする複数品
種がミックスされてい
ます。食感や味の違い
もお楽しみください。



②柿チップス（田中ぶ
どう園）
様々な食感を楽しめ
るよう、手作業でのスラ
イスにより厚みを不均一
にしています。しっとり
とした食感が特徴です。

※ 36 ページに関連記事

●河内長野市産品ブランド・シンボルマーク



ながの foodo



※新しいシンボルマークは、奥河内エリアの山や川、土、風を表現しています。

●河内長野市産品ブランド認定の目的

産品ブランドは以下の好循環の仕組みを作ることが目的
です。

①市民に河内長野市の魅力を再発見してもらう ②生産者
の売上拡大 ③ブランド力の向上で品質の底上げ ④河内
長野市の産業振興

●ブランド認定の条件

①河内長野市らしさ ②安全安心 ③こだわりと情熱
以上の3つのポイントを審査し、認定しています。

河内長野市産品ブランドの
名称・シンボルマークをリニューアル
平成24年度にスタートした
河内長野市産品ブランド。ブ
ランドにこめた思いを表現す
るため、「近里賛品かわちなが
の」のブランド名で4年間推
進してきました。
その間、本市では「ちかく
て、ふかい」をキャッチコピー
に展開している「奥河内」の
イメージが徐々に浸透し、本
ブランドも、奥河内の豊かな
自然環境を象徴するものと
してPRしてきました。
今回リニューアルした名称
「奥河内ながの foodo」(新
しいシンボルマーク・左上)は、
「近里賛品かわちながの」の
名称にこめられたコンセプトは
そのままに、より「奥河内」
を象徴する食べ物のブランド
であることを強調した名称に
変更したものです。

高齢者

いきいき介護教室

■歌と演歌ビクスで気分すっきり
対象 家族の介護をしている市内在住者
とき 8月17日(水)午後1時30分～3時30分
ところ 保健センター
申し込み・問い合わせ 西部地域包括支援センター(☎56・6600)

元気アップフレンズ養成講座

■「私のため」を「みんなのため」につなげませんか
お住まいの地域などで、介護予防のための運動DVDを使った体操のつどいの運営や、実技のサポートなどをしていたくボランティアを養成します。
とき 9月13日(火)・20日(火)・27日(火)、10月4日(火)・11日(火)午前9時45分～11時45分(5回シリーズ)
定員 25人(先着順)

自分キラリ いきいき ライフ 2



元気アッププラス教室(長野地区町会連合会)の様子

自分自身で健康管理

いくつになってもいきいきと活動的な生活を送るためには、健康に対する意識を持つて、介護予防や健康づくり活動に取り組むことが大切です。市では、様々な健康づくりの機会を設け、市民のみなさん一人ひとりが自分自身の健康を管理できるよう応援しています。

地域で取り組む健康づくり

今年度から始まった「元気アッププラス教室」は、地域で行う体操の集いをサポートする教室です(写真上)。講師の派遣や体力測定の実施、エクササイズDVDのプレゼ

申し込み・問い合わせ
いきいき高齢・福祉課

いきいき長寿福祉大会

とき 9月3日(土)午後1時～
ところ ラブリーホール
内容 式典、老人クラブ員による演芸
※当日直接会場へ。
問い合わせ いきいき高齢・福祉課



▲写真は昨年の様子

いきいき長寿作品展 出展作品を募集

対象 60歳以上の市内在住者
とき 9月16日(金)～18日(日)午前10時～午後4時(18日は午前中のみ)
ところ 福祉センター錦溪苑

障がい者

部門 書、画、写真、彫刻、工芸、手芸、生花など
申し込み 8月31日～9月2日に福祉センター錦溪苑へ(電話不可)受付は午前9時～午後5時▽1人1点まで
問い合わせ 老人クラブ連合会事務局(同センター内、☎65・0123)

心の輪を広げる体験作文と障がい者週間ポスター募集

障がいのある人となんい人の心のふれあい体験をつづった作文や障がい者への理解を促進するポスターを募集します。
対象 作文Ⅱ小学生以上、ポスターⅡ小中学生
規格など 作文Ⅱ小中学生は400字づつ縦書き原稿用紙2～4枚、高校生以上は同4～6枚、ポスターⅡB3画用紙または4つ切りサイズ画用紙(縦長)
申し込み 9月6日までに府障がい福祉企画課(〒540-8570、住所不要)へ(郵送可)

ントなど、地域で体操の集いを継続していけるよう支援しています。すでにたくさん地域から申し込んでいただいています。あと少し余裕がありますので、まだ実施していない地域の人はこの機会に検討してはいかがでしょうか。

個人で始める健康づくり

まずは一人で取り組んでみたいという人は、「健康アップチャレンジ」を始めてみましょう。これは、自分にあった健康目標を設定し、健康づくりを実践するものです。また、併せて検(健)診の受診や、健康イベントなどへの参加により賞品プレゼントに応募できます。健康になって、さらに素敵な賞品がもらえるこの企画にぜひともチャレンジしてください。

さらに、ご自宅で自分のペースで体操したい人には、「モックル介護予防体操」のDVDかCDをプレゼントしています。この体操は、固くなった筋肉をほぐし、加齢により低下しやすい下半身の筋肉を

当日消印有効)▽作文は点字、電子メールでの応募可
問い合わせ 府障がい福祉企画課(☎06・6941・0351)

手話奉仕員養成講座 (入門課程)

聴覚障がい者支援のための初歩的な手話技術を学びます。
対象 市内在住・在学・在勤で市の手話奉仕員としての活動を希望する人
とき 10月4日～来年2月28日の毎週火曜日のうち20回▽時間は午後1時30分～3時30分
ところ キックス
定員 30人(抽選)
教材費 3240円
申し込み 8月31日までに障がい福祉課へ(電話・郵送不可)

要約筆記奉仕員養成講座

聴覚障がい者などへの情報提供を促進するために必要な要約筆記技術を学びます。
対象 市内在住・在学・在勤者で講座終了後、市の要約筆記



第11回さあ秋だ！ みんなおいでや

障がいと、障がいのある人への理解を深めるためのイベントです。
とき 9月4日(日)午前11時～午後3時30分
ところ 障がい者福祉センターあかみね
内容 吹奏楽演奏、講演会、障がい体験ミニ鉄道乗車会、授産品展示・販売、相談コーナー▽昼食時は屋台村を開催します
※当日直接会場へ▽時間など詳しくは問い合わせを。
問い合わせ 障がい者福祉センターあかみね(☎56・1590、FAX 56・1592)

つながりから見えるもの いきいきまちづくりフォーラム

7月2日にキックスで開催した「いきいきまちづくりフォーラム」では、桃山学院大学社会学部社会福祉学科教授の松端克文さんが、「つながりづくりからはじめる地域づくり」をテーマに講演しました。その後、松端さんと南花台地区福祉委員会委員長の姫岡和夫さん、高向小学校区「ひと・まち・ゆめ」づくり会事務局長の森光啓さん、株式会社すまいる代表取締役の上石政代さんによるパネルディスカッションが行われ、約170人の聴衆は真剣に聞き入っていました。

中心に効率よく筋力アップできる体操です。膝が痛い人、杖がないと歩行できない人でも

行うことができます。毎日の生活に取り入れて、健康な身体づくりを始めましょう。



白球を追う少年たち

市民スポーツ大会（少年軟式野球）

6月4日から26日にかけて、第9回市民スポーツ大会少年軟式野球学童の部が開催されました。大会に参加したのは、長野パワーズ、河内長野サニーズ、大矢船ファイターズ、河内長野青葉、河内長野ジュニア千代田、美加の台ファイアーズの6チームで、Aクラス（小学6年生以下）、Bクラス（5年生以下のBクラス）、Cクラス（4年生以下）の3つのクラスに分けて対戦。Aクラスは大矢船ファイターズ、Bクラスは美加の台ファイアーズ、Cクラスは河内長野青葉がそれぞれ優勝しました。

①②③ Aクラス決勝戦、大矢船ファイターズと河内長野ジュニア千代田の試合の様子 ④ Aクラスの優勝メダルの授与を喜ぶ大矢船ファイターズのメンバーたち



よりよい社会をめざして

社会を明るくする運動市民集会

7月9日、キックスで「社会を明るくする運動市民集会」が開催されました。第1部では小山田小学校の児童55人による合唱とアンサンブルが披露された後、開会の辞や委員長挨拶、大会宣言などが行われました。第2部では、児童虐待防止機構 理事長 島田妙子さんが「幸せって何だっけ？」をテーマに講演。実父や継母から受けた虐待の経験を語られ、虐待する人も心では助けてほしいと願っているなどの話に273人の参加者は最後まで耳を傾けていました。



フォトニュースかわちながの

Photo news

まちの話題をお届けします



熱戦からノーサイドへ ラグビーフェスタ

7月3日、下里運動公園人工芝球技場でラグビーフェスタが開催。会場ではラグビー体験イベントが行われ、参加した子どもたちはボールを蹴ったり、パス回しなどをして楽しみました。また、小学生、中学生による試合や、関西学生・社会人リーグによるエキシビジョンゲームも行われ、ノーサイド（試合が終わった瞬間に敵味方の区別がなくなること）の笛が鳴るとお互いの健闘を称えあいました。試合を観戦した人は迫力ある試合に歓声を上げて応援していました。

①三菱自動車京都と大阪体育大学によるエキシビジョンゲームの様子 ②小学生による練習試合も行われました ③中学生も熱戦を繰り広げました ④⑤コーチらの指導を受ける子どもたち

